

2016年1月18日

**日本ユニシス**  
**勘定系システム「SBI21」における IC キャッシュカード店頭即時発行対応が**  
**埼玉縣信用金庫にて採用**  
**- 信用金庫業界初 全 96 営業店で導入予定 -**

日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、社長：黒川 茂、以下 日本ユニシス）は、埼玉縣信用金庫（本店：埼玉県熊谷市、理事長：橋本 義昭 氏）に提供している勘定系システム（「SBI21」<sup>（注1）</sup>）に「IC キャッシュカード店頭即時発行機能」（以下 店頭即時発行機能）が採用され、2016年度中の全 96 営業店での稼働を目指して開発に着手しました。信用金庫業界での採用は全国初となります。

店頭即時発行機能は営業店に設置した IC カード発行機で IC キャッシュカードを発行し、その場でお客さまに渡す機能です。これまで、IC キャッシュカードの申し込みから郵送でお客さまの手元に届くまで 2 週間程度の日数を要していましたが、本機能の利用により、申し込み後すぐに IC キャッシュカードの利用が可能となります。新規口座開設時だけでなくカードの紛失や破損、磁気情報消失などによる再発行の場合にもすぐに再発行対応ができるため、お客さまが ATM を利用できない期間を短縮化することができます。また、セキュリティを高める生体情報の登録についても再度来店することなくその場で可能となり、お客さまの利便性とセキュリティの向上に寄与します。

さらに、埼玉縣信用金庫では、IC キャッシュカードの店頭即時発行によって生体情報登録率の向上を推進し、印鑑の代わりに生体情報による本人確認を行う印鑑レス取引を計画しています。この対応についても、日本ユニシスが提供している営業店システム（「BANK FIT-NE」<sup>（注2）</sup>）と連携して対応を進めています。全営業店に生体情報の認証装置を展開し、来店時の印鑑持参を不要とすることでお客さまの利便性を高めるとともに、印鑑照合といった内部事務の効率化を実現するなど、総合的な業務改革の推進を目指しています。

日本ユニシスは今後、SBI21、BANK FIT-NE を利用する信用金庫を中心に、店頭即時発行機能・印鑑レス機能の拡販を積極的に行っていきます。

以上

**注1：SBI21（Strategic Banking Integrated-system：エス・ビー・アイ 21）**

信用金庫向け勘定系システム。日本ユニシスが地域金融機関の勘定系システム分野で培った専門業務ノウハウを最大限に活用しており、制度変更対応や新機能追加など継続的な機能向上をサポートしています。これまで 20 以上の信用金庫で採用されています。

**注2：BANK FIT-NE**

日本初の「リアル集中機能」や「セールスモード機能」など画期的な機能を備えた次世代営業店システム。営業店事務の厳正化・省力化や顧客サービスの向上など営業店システムとしての効果に加えて、顧客フロントラインの強化、金融機関全体の人件費削減、GRC（ガバナンス、リスク管理、コンプライアンス）の強化、バックオフィスセンターによる多様な雇用形態への対応、企業文化の変革といった経営に寄与する効果が確認されています。

関連 URL：

信用金庫向け勘定系システム「SBI21」 <http://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/sbi21/>次世代営業店システム「BANK FIT-NE」 <http://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/bankfit/index.html>

BANK FIT-NE は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

その他記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。